

# 議会だより

# みやづ

第29号

平成15年(2003)5月5日  
発行 宮津市議会  
編集 議会情報化等特別委員会  
京都府宮津市字柳縄手345-1  
電話(0772)22-2121  
<http://www.city.miyazu.kyoto.jp>



大縄跳び(体育祭)



1・2年生の世屋高原遠足



職場体験学習(養老漁協)



生徒会ベルマーク収集

中学校シリーズ No.4  
養老中学校

心豊かで、たくましく生きる生徒の育成を目指して!

本校では、家庭や地域から信頼される学校を作るため、学校からの情報を地域へ発信したり、学校と地域と一緒に行事が行えるような取り組みを進めています。また、生徒自らの力で作り上げた行事に取り組むことで、心豊かでたくましく生きる生徒の育成を目指しています。

## 平成15年度当初予算案など、全議案を可決

3月定例会

### 《主な内容》

市議会の新しい構成	.....2	一般質問	.....4~9
3月定例会のうごき	.....2	6月定例会の予定	.....9
3月定例会議決結果	.....3	常任委員会審査報告	.....10

# 宮津市議会の新しい構成

徳本良孝議員が三月二十八日付で議長を辞職したことに伴い、同日、正副議長の選挙並びに経済建設委員会正副委員長、議会運営委員会及び地域整備促進特別委員の選任を行いました。

## 議会運営委員会の異動

議会運営委員の選任

木村 健 二

## 常任委員会の異動

経済建設委員会

委員長 松 浦 登美義

副委員長 谷 口 喜 弘

## 正副議長を選出

議長 木内 利 明



副議長 森岡 一 雄



## 特別委員会の異動

地域整備促進特別委員の選任

北 仲 篤



# 3月定例会のうけつけ

### 市独自の雇用対策、乳幼児医療の拡充などを盛り込んだ平成十五年度当初予算等全議案を可決

平成十五年度三月市議会は、三月三日に開会し、当初予算十八件、条例十九件、補正予算十二件、人事案件一件計五十件と、請願一件、意見書(案)二件を審議し、また、議長辞職に伴う正副議長選挙等を行い、三月二十八日に閉会しました。

平成十五年度当初予算については、一般会計は対前年度比二億一千九百九十万円減額の百十五億九千四百五十万円、特別会計九件、財産区特別会計、水道事業会計合わせて二百九億五千九百万円であるとの説明をうけ、質疑の後、三常任委員会に付託し(10ページ)常任委員会の報告(参照)、慎重審議の結果いずれも原案通り可決しました。(3ページ)3月定例会本会議の結果(参照)

意見書については、イラク攻撃に反対し全世界の平和を求める意見書を全員賛成で、医療費三割自己負担の実施凍結を求める意見書を賛成多数で可決し国へ送付しました。(内容は「意見書」欄の通り)

また、請願については、乳幼児医療費無料制度を与謝郡四町並に全ての子供に広げることなどを求める請願書を継続審査としました。

# 意見書

三月定例会では、二件の意見書について審議、可決し、国へ送付しました。

### イラク攻撃に反対し全世界の平和を求める意見書

唯一の被爆国である我が国は、世界の恒久平和を確立するため、国際協調と国連中心の外交を基本とし、勇気を持って国際問題の平和的解決のために努力すべきであり、世界のいかなる場所でも戦争のない平和な社会が形成されるよう求める意見書。  
全員賛成により可決

### 医療費三割自己負担の実施凍結を求める意見書

現在の厳しい経済・雇用情勢の中、自己負担の引き上げは、給与所得者の生活を一層悪化させるとともに、受診の抑制を招き健康にも悪影響を与えかねないことが懸念されることから、政府に対し医療費三割負担の実施を凍結されるよう求める意見書。  
賛成多数により可決

## 3月定例会 本会議の結果

### 市長の提案

番 号	件 名	議決結果	議決状況
議第1号	平成15年度宮津市一般会計予算	原案可決	賛成多数
議第2号	平成15年度宮津市土地建物造成事業特別会計予算	原案可決	全員賛成
議第3号	平成15年度宮津市国民健康保険事業特別会計予算	原案可決	賛成多数
議第4号	平成15年度宮津市老人保健医療特別会計予算	原案可決	全員賛成
議第5号	平成15年度宮津市介護保険事業特別会計予算	原案可決	賛成多数
議第6号	平成15年度宮津市天橋立ユース・ホテル事業特別会計予算	原案可決	全員賛成
議第7号	平成15年度宮津市簡易水道事業特別会計予算	原案可決	全員賛成
議第8号	平成15年度宮津市下水道事業特別会計予算	原案可決	全員賛成
議第9号	平成15年度宮津市休日応急診療所事業特別会計予算	原案可決	全員賛成
議第10号	平成15年度宮津市市立診療所事業特別会計予算	原案可決	全員賛成
議第11号	平成15年度宮津市上宮津財産区特別会計予算	原案可決	全員賛成
議第12号	平成15年度宮津市由良財産区特別会計予算	原案可決	全員賛成
議第13号	平成15年度宮津市栗田財産区特別会計予算	原案可決	全員賛成
議第14号	平成15年度宮津市吉津財産区特別会計予算	原案可決	全員賛成
議第15号	平成15年度宮津市世屋財産区特別会計予算	原案可決	全員賛成
議第16号	平成15年度宮津市養老財産区特別会計予算	原案可決	全員賛成
議第17号	平成15年度宮津市日ヶ谷財産区特別会計予算	原案可決	全員賛成
議第18号	平成15年度宮津市水道事業会計予算	原案可決	全員賛成
議第19号	財産区管理会委員の選任について	同 意	全員賛成
議第20号	宮津市部設置条例の一部改正について	原案可決	全員賛成
議第21号	宮津市職員の旅費に関する条例等の一部改正について	原案可決	全員賛成
議第22号	宮津市営駐車場条例の一部改正について	原案可決	全員賛成
議第23号	宮津市防災会議条例の一部改正について	原案可決	全員賛成
議第24号	宮津市手数料条例の一部改正について	原案可決	全員賛成
議第25号	宮津市特別会計設置条例の一部改正について	原案可決	全員賛成
議第26号	京都府営土地改良事業に係る宮津市分担金徴収条例の一部改正について	原案可決	全員賛成
議第27号	宮津市自然環境活用施設条例の一部改正について	原案可決	全員賛成
議第28号	宮津市機業研修所条例の廃止について	原案可決	全員賛成
議第29号	宮津市国民健康保険条例の一部改正について	原案可決	賛成多数
議第30号	宮津市国民健康保険税条例の一部改正について	原案可決	全員賛成
議第31号	宮津市保育所条例の一部改正について	原案可決	全員賛成
議第32号	宮津市ホームヘルパー派遣手数料の徴収に関する条例の廃止について	原案可決	全員賛成
議第33号	老人医療費の支給に関する条例の一部改正について	原案可決	全員賛成
議第34号	宮津市介護保険条例の一部改正について	原案可決	賛成多数
議第35号	宮津市都市公園条例の一部改正について	原案可決	全員賛成
議第36号	宮津市都市計画事業中町通地区土地区画整理事業施行規程の一部改正について	原案可決	全員賛成
議第37号	宮津市水道事業給水条例の一部改正について	原案可決	全員賛成
議第38号	宮津市立公民館条例の一部改正について	原案可決	全員賛成
議第39号	平成14年度宮津市一般会計補正予算(第4号)	原案可決	全員賛成
議第40号	平成14年度宮津市土地建物造成事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決	全員賛成
議第41号	平成14年度宮津市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決	全員賛成
議第42号	平成14年度宮津市老人保健医療特別会計補正予算(第2号)	原案可決	全員賛成
議第43号	平成14年度宮津市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決	全員賛成
議第44号	平成14年度宮津市天橋立ユース・ホテル事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決	全員賛成
議第45号	平成14年度宮津市下水道事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決	全員賛成
議第46号	平成14年度宮津市水道事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決	全員賛成
議第47号	平成14年度宮津市一般会計補正予算(第5号)	原案可決	全員賛成
議第48号	平成14年度宮津市土地建物造成事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決	全員賛成
議第49号	平成14年度宮津市簡易水道事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決	全員賛成
議第50号	平成14年度宮津市下水道事業特別会計補正予算(第4号)	原案可決	全員賛成

### 議員の提案

市議第1号	宮津市議会委員会条例の一部改正について	原案可決	全員賛成
市議第2号	イラク攻撃に反対し全世界の平和を求める意見書	原案可決	全員賛成
市議第3号	医療費3割自己負担の実施凍結を求める意見書	原案可決	賛成多数

### 請 願

請願第1号	乳幼児医療費無料制度を与謝郡4町並にすべての子供に広げることなどを求める請願書	継続審査	
-------	---	------	--

### その他

	常任委員会、議会運営委員会並びに特別委員会の審査及び調査を閉会中も継続するの件	可 決	
--	---	-----	--

## 市政に対する質問・提言 ここが聞きたい!!

3月定例会では、11人の議員が一般質問を行いました。各議員の質問と理事者の答弁の概要は次のとおりです。

# 一般質問

## interpellation

### 教育バス利用の混乱回避と 学校間格差是正を

日本共産党 宇都宮 和子

#### 答弁要旨

スキーバス父母負担格差は今後の課題とする

#### 質問

教育現場では、総合学習や特色ある学校づくりと授業も多様化し、外での学習が増え、外での学習が増えており、同じ内容の勉強が同時進行するため、教育バスの押え合いが起きている。

特にスキーシーズンは奪い合いの事態であり、この現実はどう対処されるのか。

また、宮小は父母負担で観光バスを借りており、この学校間格差の是正も求める。

**答弁** 受入施設の関係もあり、日程・時間等は学校間で連携調整し実施。スキー教室のバス代負担の格差については、今後の研究課題とする。

障害児学童保育の安定運営を

#### 質問

昨年夏の障害児学童保育で、宮小の使用を断られたため関係者は苦勞され、父母からは



教育バス

強い不安の声が上がっている、今後どうするのか。

**答弁** 現在策定中の児童育成計画において、障害児の放課後対策のあり方についての検討を盛り込むこととしている。

市長の退職金について

#### 質問

厳しい財政の中、管理職・一般職に続き議員も歳費削減に踏み切った。来年市長選挙が行われるが、市長は退職金に對しどのような考えを持っているのか。また、過去の退職金総額及び来年予想される退職金は幾らか。

**答弁** 退職金に対する私自身の考え方については、この場での答弁は控える。

過去四期の支給総額は六千三百百万円で、来年の支給予定額は一千八百百万円である。

### 海にポイ捨てゼロ運動で 阿蘇海環境保護を

公明党 松本 隆

#### 答弁要旨

今後も阿蘇海環境保護啓発に努める

#### 質問

現在、阿蘇海も「自然の海」を守るための事業が進められている。その一方、罪意識の有無に限らず日常使用されたゴミが、河川及び海岸に「ポイ捨て」されるケースがある。そのゴミが海流によって府中方面の海岸沿いに集中する。ゴミの掃除は観光協会、地区の方が真心でされているが、掃除する作業を最小限に食い止め、ゴミを出さない、ポイ捨てをしない、という観点に立ち、「美化協力の内容案内」を回覧で回す。「ポイ捨て防止・啓発内容の看板」等、自然環境保護の取り組みを伺う。

**答弁** 市では市民憲章の実践活動として、「市民一斉清掃」を実施。「天橋立を守る会」が主体となる「クリーンはしだて」一人一坪大作戦も散乱ゴミの防止啓発に大きく貢献している。今後、もう一つ活動の実施・支援とともに京都府とも連携し、「ゴミ捨て禁止の啓発看板」を設置

する等、阿蘇海、天橋立の環境保護の啓発に努めていきたい。防火水槽の安全策について

#### 質問

防火水槽アングルフェンスの折り曲がり、有刺鉄線フェンスで最上部の壊れ等がある。一層の安心と安全の地域を目指し、安全点検及び傷んだ箇所改善整備を。

**答弁** 小修繕は消防団で、修繕が困難な場合は応急的な安全対策を行った上で整備している。今後も、きめ細かく市民の安心と安全に努める。



天橋立の府中方面海岸沿い

# interpellation

## 携帯電話通信困難地域の解消を

社民党 平野 亮

**答弁要旨** 国・府・通信業者に整備促進を働き掛ける

**質問** 今日、携帯電話は全世界的に普及しており、その機種も年ごとに変わり機能も多様化している。通話のみならずカメラを内蔵すると共にインターネットに接続するなど、その利便性から、日本全土で普及している。反面、メール通信などによる事件が後を絶たず、詐欺行為から命を落とす被害等が発生している。山林を多く有する国土の地形から通話困難地域が発生している。国にも補助制度がある。近代的な文明や文化を過疎地域や辺地にも保障することが政治や行政の責任だ。

**答弁** 本市においても、橋北地域の山間部などでは、通信不能地域があり自治会からも要望を受けている。市とし

てもNTTドコモに対し解消策を要望しているが困難。今後は、国・府の財政支援の拡充と隣接市町とも連携し、携帯電話事業者に対し整備促進を働き掛けていく。

**合併特例債は周辺に配慮**

**質問** 市町村合併のアンケートで「合併によつて辺地が行政から遠くなる」との声が50%前後ある。周辺の対策を重視せよ。

**答弁** 地域の特性やバランス、とりわけ周辺部に配慮したまちづくり計画に最大限努力する。



携帯電話の鉄塔（喜多）

## 宮津市の目的税の使い道は

蒼風会 小田 彰彦

**答弁要旨** 目的税の主旨に沿って有効活用している

**質問** 目的税とは「特定の経費に充当する目的で徴収する税」と言われるが、現状では何に使われているのか分かりにくい。課税の根拠や具体的な使途をもっと明確に示すべきではないか。

**答弁** 当市の目的税の種類には入湯税と都市計画税があり、地方税法の規定により、それぞれ関連する事業に充当するために課税している。具体的な使途としては例えば平成13年度の実績では、入湯税は清掃工場や消防の設備また観光振興事業等に、都市計画税は下水道や公園また中町土地区画整理事業等に充当した。孤独死の予防と検視環境の改善を

**質問** 高齢者の進展にともない、独り暮らし高齢者も増えてきている。孤独死の予防策や家庭でのターミナル・ケアの充実策をどう考えるか。また孤独死に伴う検視の環境は決して満足できるものとは言えない。遺族



外湯「智恵の湯」

の感情に配慮して霊安室や待合室の確保など環境の改善を図るべきでは。

**答弁** 独り暮らし高齢者は増えている。孤独死を防ぐために、官民の協力のもとに見守りや予防対策を強化したい。

**在宅ターミナル・ケアについて**、困難性もあるが医師会とも協議し体制の強化に努めたい。検視環境の改善については、京都府や医療機関に環境の充実をお願いしていく。

# interpellation

## 市東部の活性化及び

## 水洗化の促進を

宮津新生会 谷口 喜弘

### 答弁要旨

観光資源の発掘や振興を考える

**質問** 栗田・由良地区の観光開発と地域活性化の推進をどう考えるか。また観光と連動した農業振興をどのように展開・推進するのか取り組み方を尋ねたい。更に、獅子工業用地、脇地区の企業誘致等の現状と見通しを教えてください。

**答弁** 周辺地域における新たな観光資源の発掘や地域特性を生かした観光コースの設定について、天橋立観光協会などの協議を進め、人が行き交う観光交流のまちづくりを推進する。また農業振興については、地域資源を生かした加工や体験農業、更には消費拡大にもつながるような、観光と連動した多面的な展開を図っていききたい。更に、獅子工業用地と工場適地の栗田脇地区については、京阪神地区の企業等への訪問や府が開催する企業立地説明会等で情報提供を行なっており誘致活動に努めたい。



獅子の工業団地

水洗化計画及び合併浄化槽補助制度

**質問** 栗田地区下水道計画の早期の実現及び合併処理浄化槽の補助金制度の上のせ、工事費・維持管理費にも援助をお願いしたい。

**答弁** 水洗化総合計画において宮津湾流域下水道へ接続を計画。区域の拡大については国及び府と協議を進めている。また、特定地域生活排水処理事業の研究もしており、補助金制度の上のせ、維持管理費の支援と併せて検討したい。

## 京縦貫アクセス道路の

## 拡幅整備を急げ

自由クラブ 仲島 淳一

### 答弁要旨

(都) 波路惣線の早期整備を府と協議する

**質問** 三月二日に京縦貫綾部宮津道路が開通したが、アクセス道路としては(都)新浜松原線しか運開できていない。特に行楽シーズン等には大変な渋滞が予想される。

(都)宮津港惣線の機能・役割は、宮津天橋立ICからR178

号へ接続する東側の幹線道路として、栗田半島・由良等の東部方面の交通を担い、併せて地域生活道路としても交通量が増加傾向にあり、早期の拡幅整備が求められている。今日までの整備



道路整備の様子

進捗状況並びに今後の展望は？  
(都)波路惣線(大松酒店)堀川オート・R178号)は、当面(都)波路港惣線に代わるものとして工事着手されているが、現在までの工事進捗状況並びに今後の展望とりわけ拡幅整備完了時期は？

主要地方道「舞鶴宮津線(新宮)鶴賀)は、幅員狭隘でカーブも多く拡幅改良が急務の課題となっている。

現時点での整備進捗状況と今後の展望は？

**答弁** アクセス道路として位置づけられ、整備の必要性は十分認識しているが、沿道には民家が密集し、鉄道との立体交差を伴う大事業であり、早期の整備は難しい。

早期に整備完了するよう、京都府にお願いする。

抜本的な改良は難しい。安全対策として、側溝のふたかけ、待避場所等の設置を検討。

# interpellation

## 「リゾート開発」への 無駄遣いは中止を

日本共産党 福井よしのり

**答弁要旨** 同構想の推進で丹後のポテンシャルは向上

**質問** 府が示している「府立大規模公園（里波見）構想の大幅な見直し（案）では、投資に見合う効果的な活用がされるとは考えられない。

赤字に悩む「あじわいの郷」のように、建設費・維持管理費等の地元負担が懸念される。

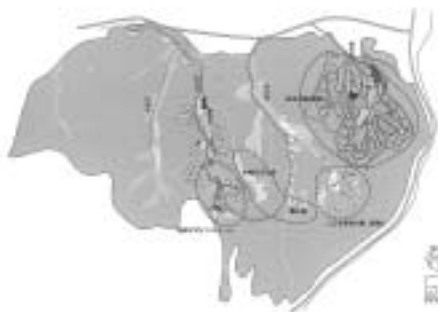
**答弁** 当初はコンパクトな形で開園し、来園者の意見を聞く中で漸次整備を進める「成長・発展する公園」とされる。管理運営については、今後京都府と十分協議したい。

退し、現在は京都府と宮津市の出向職員だけだ。リゾート開発が破綻した今、年六三〇万円も支出している市の職員派遣は、中止すべきだ。

**答弁** 同社は、丹後地域の振興を図るプロジェクトの調査地球デザインスクールオープンカレッジの企画・運営などを行っており、府とともに市の職員を派遣しており、中止する考えはない。不明朗な代替え山林の買収

**質問** 「府立大規模公園」の用地買収との替わりで、代替え山林の買収に五・三倍を加算したのは違法ではないか。過去にも例がない。

**答弁** 用地取得に係る倍率加算（縄延び率）等の質問は、係争中の事案とも関連するので、答弁は差し控えるが、代替え山林の買収は市の判断で行った。買収面積の算定は、ケース・バイ・ケースで対応している。



丹後リゾート公園(仮称)当面の整備計画・全体図  
(京都府【丹後リゾート公園(仮称)施設整備等検討会議(平成15年3月)】)

## 生ごみの 堆肥化循環システムの確立を

公明党 松浦登美義

**答弁要旨** 生ごみ処理最善の方法研究していく

**質問** 私ども公明党議員は二月、滋賀県水口町に会派視察に行き生ごみの堆肥化システムを見てきた。年々増え続ける焼却ごみにより、衛生センターの処理能力に迫ってきたこと、地球温暖化の要因となる二酸化炭素排出を抑制するために生ごみの堆肥化システムを全町（人口三万七千八百六十六人）実施に向け取り組まれていた。家庭で用意する物はバケツ一個。そこに、生ごみと種堆肥のサンドウィッチ化を繰り返す。週二回、回収してリサイクルセンターで六十日間かけて種堆肥にする。それを家庭に支給して循環させていくシステム。以前より生ごみの堆肥化を訴えてきたが、本市も参考にシステムの確立を。

**答弁** 水口町では現在約一割の家庭が堆肥化を行っている。一般家庭等に種堆肥として配布するため、堆肥は不足しているが、協力家庭が五割を超えると堆肥は余り出すことになる。しかし、現段階では余った堆肥の用途、処分については、全く未定である。本市においては、これまでも何度もお答えしているが、生ごみの収集から堆肥化、その農業利用までの一連のフローが確立出来ない限りは、循環型のシステムにはならないと考えている。水口町のシステムに限らず、本市にとっての最善の方法について研究してまいりたいと考えている。



# interpellation

## 介護保険施設の現況と増設・増床について

宮津新生会 橋本 俊次

**答弁要旨** 施設用地・増床は運営事業者と協議

**質問** 特別養護老人ホームなど、介護保険施設の不足から、多くの働き盛りの生産人口層が、父も母も縁者の介護のために疲れ、仕事や介護の介護のために困っている。施設へ入所を希望する待機者は、百人を超える申し込みがあり入所がいつになるか分からない。

**答弁** 本市の協力について問う。特養ホームの待機者は三十人との結果が出ているが、対応策として第三次高齢者保健福祉計画に施設を増床を組み込み、関係機関と協議する。また、制度の理念である居宅サービス利用も促進する。

次に、特別養護老人ホームの新設について尋ねる。

施設介護を志向する高齢者や家族のため、施設数が足りない。問屋町の上に海見える好適地があり、地元獅子崎、問屋町両自治会も誘致に賛同し、要望書も市に提出している。雇用対策、産業の活性化にもつながるが考えを聞く。

特養ホーム「天橋園」は、老朽が著しく時代のニーズに合わない。新ゴールドプランの数値目標の算定では、家庭的なケアを要求されるため、供用部分等々が国の補助対象にならず、資金計画上でも建設に苦慮している。



卸売団地上の造成地

## 中学卒業まで

## 医療費の無料化を

日本共産党 馬谷 和男

**答弁要旨** 小学就学前までの無料化が最大限の施策

**質問** 母子家庭が増えており庶民の生活は深刻であるが、子どもの医療費無料化の問題で、なぜ「市の理念」と言いつて、合併説明会とは違うサービスが低くなるような発言をされたのか。

**質問** 商店街は景気が悪く明るい見通しはない。駅前商店会では、本通りの街灯の電気料が支払えなくなったとして、自治会に負担の要請があったが、市は観光政策として援助する必要があると思いが、

また、今議会の、四町並みに中学卒業まで子どもの医療費無料化を」との請願が出されているが、実施する考えはあるのか。

**答弁** 「市の理念」は、市を代表する市長として用いた。



宮津駅前商店街

**答弁** 街路灯設置には助成制度を設けているが、維持管理や電気料金は商店街や自治会などで負担をお願いする。

合併説明会での「サービスは高く負担は低く」は一般論として申し上げたが、合併協議では、中には給付の内容が見直されるものも考えられる。

中学卒業までの無料化は、今議会に小学就学前までの無料化を提案しており、現時点では最大限の施策と考える。

**質問** 商店街の空き家対策について

**質問** 商店街の活性化のため、空き家を高齢者グループホームとして活用を提案する。

**答弁** 痴呆性高齢者対策として整備の必要性はあるが、既存設備との併設など効率的な手法がより現実的と考える。



# interpellation

## 北部地域の振興施策について

宮津新生会 尾上 董明

### 答弁要旨

生産調整は農家・集落に継続支援していく

**質問** 市北部地域における産業政策の中で、特に米の共産調整対策・有害鳥獣対策等及び漁港泊地の整備計画について聞きたい。

**答弁** 米の生産調整については、平成十四年度と同程度の規模で、集落ごとの目標面積配分を終えた。十六年度からの水田農業政策・米政策の転換に向けて、市独特の特産物拡大支援等を引き続き推進する。

有害鳥獣対策としては、防護柵設置の対象範囲を拡大するほか、猪用捕獲

檻」の設置費補助制度を創設する。

養老漁港里波見泊地の整備については、防波堤に続いて、物揚場、船揚場等の用地整備を進める。なお、漁港背



工事が進む里波見漁港

後地の国道178号の改良計画の促進を継続要望していく。

簡易水道・下水道整備計画について

**質問** 簡易水道・下水道整備計画については、生活環境の改善を目指す点から見ても重要課題である。自治会単位に点在する脆弱な簡易水道では管理も大変であり、配水池の容量が少ないため、火災時やその他の漏水事故でも、すぐ断水となる。安定給水を受けられるよう事業統合について問う。

**答弁** 北部地域の簡易水道施設は、建設以来相当年数が経過している。管理面でも非効率であるため、整備計画を策定し、波見地区において調査を実施しているが、水源確保等、多くの課題を地元と一緒に調整していきたい。

### その他の一般質問

掲載記事のほかに、次の項目の質問がありました。

- 宮津新生会 谷口喜弘
- ・教育環境について
- 自由クラブ 仲島淳一
- ・行政評価システムについて
- 公明党 松浦登美義
- ・廃食油の燃料（BDF）化推進について
- ・自然エネルギー（太陽光・風力など）の積極的導入を
- ・ISO14001認証取得を
- 日本共産党 馬谷和男
- ・財政シミュレーションと合併関連問題について
- ・父子家庭への援助について

### 宮津小学校6年生が市議会を傍聴

3月10日、宮津小学校6年生児童108人（うち利率3人）の市議会傍聴がありました。



## 6月定例会の予定

[会期：6月2日～6月23日]

5月30日	議会運営委員会	16日	常任委員会
6月2日	本会議（提案理由説明）	17日	常任委員会
9日	本会議（一般質問）	20日	議会運営委員会
10日	本会議（一般質問）	23日	本会議（委員長報告～表決）
13日	本会議（質疑～委員会付託）		

# 常任委員会の審査報告

## 総務文教委員会

### 集会所の新築・整備の貸付制度等を審査

当委員会に付託された所管分のうち、歳入については、人事院のマイナス勧告による賃金カットや企業業績の低迷による法人税の減額、固定資産税の評価替えによる減額等、当市の財政状況は極めて厳しい中におかれているが、軽自動車税・入湯税は順調に伸びている。

また、今年度の市債発行は十一億二千六百万円であるが、このうち五億七千八百万円は交付税で措置されることである。

総務費では、自治会集会所施設の整備・土地取得等の資金貸付事業を拡充し、自治会活動の支援の促進を図ることである。

消防費は、総合防災訓練・防災マップの作製等により市民に防災意識の徹底を図るものです。

次に教育費ですが、吉津小学校の体育館建設の分離発注や、地区住民も乗車できるスクールバスの運行等、充実した内容となっております。多くの委員から評価できる内容との発言がありました。また、図書館・児童館の複合施設計画は、「住民の声」を取り入れた利用価値のあるものを目指すとの答弁がありました。

歴史資料館一周年特別展では、「雪舟天橋立図の世界展」を開催し、市民総参加と、観光客も含めた情報発信を検討するとの説明がされました。

所管分の施策全般に渡り、財政健全化に向けた編成を評価し、採決の結果、全員賛成で原案可決と決しました。

## 厚生水道委員会

### 福祉関連予算などを審査

当委員会は、条例改正七件、平成十四年度一般会計及び特別会計補正予算五件、並びに平成十五年一般会計及び特別会計予算八件請願及び意見書の審査を行いました。

主な審査概要は、平成十五年一般会計予算では、障害者生活支援センター運営事業に係り、運営費町分担金及びスタッフについて質疑があり、丹後保健福祉圏域である一市十町を対象とするが、利用見込みとして六町からの利用は難しいことから、四町からのみの受け入れとした。スタッフは、看護師・手話通訳士・ケアマネージャー各一名の計三名を予定してもらっている。乳幼児医療費助成事業について、制度改正に伴う就学前までの対象拡大、所得制限の撤廃、現物給付に係る見込額について質疑があり、約一千万円増額である。不妊治療費助成事業について、対象となる治療方法はとの質疑があり、排卵誘発剤・抗生物質等の薬物療法、腹腔鏡手術・開腹手術等の手術療法等保険適用となる治療が対象となるとの答弁がありました。平成十五年度水道会計予算では、審査の過程で、滝上ダム工事に係り、工事中の安全対策、とりわけ行楽シーズンには特段の配慮をするなど万全を期されたいとの意見がありました。その他全ての議案について活発に質疑・意見を交わし審査した結果、条例及び予算関係の二十議案は、全員賛成及び賛成多数により原案可決と決しました。請願は継続審査となりました。

## 経済建設委員会

### 農業協力委員制度の創設等新規施策を評価

経済建設委員会は、平成十五年一般会計及び特別会計予算十議案と、条例の一部改正・廃止など八件の議案を審査いたしました。

一般会計予算の主なものは、農業協力委員制度の創設による農地の流動化を積極的に推進し地域農業の振興、農山漁村の豊かな自然・資源を活用し、交流人口の拡大を図りながら地域の振興促進を図る共育の里づくり事業、米の生産調整事業、観光客に親切な通り名板の設置、高齢化社会へ向けた道路のバリアフリー化に取り組むための所要の経費であります。更には、本市独自の雇用対策の取り組み、中小企業後継者育成支援、また公園整備費等の予算が計上されておりあります。これら審査を通して新しい制度の新設など積極的な取り組みに対しては評価をしつつ、活発な質疑と意見が交わされ、その中で、まちなか通り名板の設置については、既設の歩ら輪クルートの案内板と整合性を図るよう経過意見がありました。また、委員会としては、ハイレベル水田農業振興事業の支援策を充実するよう京都府に対し要請していただきたい、「公共事業については、費用対効果のあるものを検討して実施されたい」との意見を付し、採決の結果、賛成多数で原案可決と決しました。特別会計予算九件なども全員賛成により原案可決と決しました。

なお、平成十四年度一般会計及び特別会計補正予算も、慎重審査の結果、全員賛成により原案可決と決しました。

## 編集後記

3月議会を終えましたが、イラク戦争を始めとして、北朝鮮の不穏な動きや、長引く不況など世界中が不安な時代であります。

更に、香港・中国広東省などで、新型肺炎(SARS)がまん延し、不要・不急の渡航延期勧告が出され観光産業等に大きな打撃を与えています。

こうした中、平成15年度の当初予算が可決されましたが、依然厳しい財政状況は、国も、府も、宮津市も同

様であります。

不況の影響で自主財源の市税収入が伸びず、地方交付税など大幅減で一般会計1.9%減の115億9千万円で子育て支援や、雇用対策のソフト面を重視した予算編成となっております。

今後の宮津市を占う、合併論議も視野に入れ、財政健全化を第一義にし、市民の幸せづくりの実現できる事業展開を望みます。